



# 希望 のぞみを届けます



Vol.41  
2011. 9. 25

## 田中のぞみニュース

発行

日本共産党  
岡山地区委員会

〒703-8790

岡山市中区新京橋  
1-3-18

TEL 086-273-2221

台風12号の被災者のみなさんに心からお見舞い申し上げます。

### 議員定数6削減を本会議で可決

市議会最終日(9月20日)

### 少数意見、多様な考えを切り捨てるもの



▲20日の本会議で

20日、私は議員定数6削減の4会派連合議案について日本共産党を代表して反対討論に立ちました。定数削減は、市民の多様な考え、少数意見を議会に反映しにくくするものです。削減数は北区1、中区2、南区2、東区1です。市予算全体からみれば議会費は0.4%にすぎません。市民の願いは、わかりやすい議会、市民のために働く議員の存在です。議会改革をいうのなら、議員が自らを律し、自浄作用を働かせることが大事です。遅刻や退席、欠席したり発言しない議員がいることこそ正すべきだと訴えました。しかし議案は共産党以外の賛成多数で可決されました。

議員報酬4万円削減については、日本共産党が2月議会で提案したものであり、選挙公約でもありません。議員報酬削減議案については賛成しました。

### 議員の発言時間制限も

議会運営委員会において、代表質問を行う会派は個人質問を30分から20分に短縮する案が、日本共産党以外の賛成多数で可決されました。党市議団は、質問時間短縮は、市政を問いただす機会を縮小し議会と議員の役割を否定するものと、声明を発表しました。

反対討論に立ちました



▲市内パレードに参加しました(左端)

9月11日、原発ゼロをめざす県民集会有りまして。講演や福島県から避難してきた方のお話がありました。会場いっぱい約700人の参加で大成功しました。私は集会後のパレードにも参加し、原発をなくそう、と岡山市民にアピールしました。

県民集會に700人

### 9日には個人質問に



▲上が議長、右前列が市長

9日の本会議で①中小企業支援策、②保育制度の充実、③旧深柢小跡地、④市民病院移転後の分院問題について質問しました(写真上)。①は生計を一にしている家族についてその働き分を経費として認めない所得税法56条に対する市当局の見解を問いました。②では保育料の値上げをしないこと、保育士の確保、臨時保育士の処遇改善などを求めました。③は避難所(地)のあり方、校舎解体時の避難地の確保、市の避難所収容率など、④については分院を残してほしいという地元天瀬地区住民の要望に対する回答を求めました。

旧深柢小跡地、市民病院移転問題でも

中小企業支援策と保育制度の充実を